

NPO最前線

たまごのあしあと

稲沢市日下部南町の
カフェを拠点に、知的
障害者らの療育や就労
支援に取り組む。団体
名には「すべての人が
可能性を生かし、社会
に足跡を付けてほしい」との願いが込めら
れている。

調理や接客をはじめ、隣接の農園と工房
で障害のある五人が働
く。カフェはゆったり
とした雰囲気、無農
薬野菜のランチが若い
母親らに人気だ。
ランチタイム以外の
朝と夕は、ダウン症や

障害者らの療育を支援



「居心地が良い」と若い母親に人気の店内＝稲沢市日下部南町の「たまごのあしあと」で

発達障害などのある子
どもらの療育の場にな
る。十八歳までの百五

十人が、得意分野や集
団生活の能力を伸ばそ
うと、塾講師や音楽療
法の専門家らの指導を
受けている。

他にパソコンや料理
など生涯学習の教室を
開く「たまあし大学」
なども展開。目指すの
は、障害の有無や世代
を超えて人が集まる出
会いの場だ。

理事長の野口恵美さ
ん(五〇)は「障害者と接
することで理解者が増
え、誰もが生きやすい
世の中になってほし
い」と力を込める。

(荒井隆宏)

たまごのあしあと
2008年1月設
立。電0587(22)
5539